

会員各位

2016年度 第1回(通算106回)造粒分科会 技術討論会 開催のご案内

(一社)日本粉体工業技術協会 造粒分科会
コーディネーター 中央大学教授 村瀬和典
副コーディネーター 首都大学東京大学院准教授 武井孝
代表幹事 (株)ダルトン 桑原敏之
担当幹事 ライオン(株) 永野達生
(株)北川鉄工所 藤田正俊
吉原伊知郎技術士事務所 吉原伊知郎

テーマ:「デジタルエンジニアリングに関わる造粒技術」

造粒技術は数多くの分野において、その技術を支えています。当分科会では「粒を造り、粒を制御する」という観点から、粒や粒子の制御に関わる業界先端技術を討論の場に挙げることにより、参加された皆様が普段抱えている問題をブレークスルーするヒントにして頂きたいという願いで企画をしております。

今回はデジタルエンジニアリングの1つとして数値シミュレーションを取り上げて、粉体プロセスへのシミュレーション活用事例や造粒におけるシミュレーションの取組みや課題について、中央大学講義室をお借りして技術討論会を行います。是非、ご参加ください。

1. 日 時 : 2017年3月10日(金) 12:30~19:15 (受付開始 12:00~)
2. 会 場 : 中央大学 後楽園キャンパス (3号館3階 3300講義室)
3. プログラム(内容順序・時間配分については変更される事があります。講演時間は質疑応答5分含みます)

(1)開会挨拶 (12:30~12:35)

(2)連絡事項 (12:35~12:40)

(3)基調講演 (12:40~13:45)

「コンピューターシミュレーションを活用した造粒プロセスの解析と設計」

大阪府立大学大学院 工学研究科 教授 綿野 哲 氏

本講演では、造粒操作とそれに関連する粉体単位操作に着目し、各種コンピューターシミュレーションを活用した粒子運動挙動や粒子成長のメカニズムに関する解析および装置設計法などについて概説する。さらに、大規模計算による造粒プロセスのスケールアップ法についても言及する。

(4)講演① (13:45~14:30)

「液分散を考慮した粉体プロセスシミュレーションの課題と展望」

株式会社アールフロー 竹田 宏 氏

粗視化モデルの草分けである代表粒子モデルの開発に至る経緯を、15年間に渡る粉体シミュレーション実用化に向けての取り組みとともに紹介する。また、粉体に付着した液の分散および蒸発プロセスを解析するに際しての課題と展望についても言及する。

休憩(15分間) (14:30~14:45)

(5) 講演② (14:45~15:30)

「DEMを用いた高速攪拌造粒および流動層プロセスの解析」

株式会社パウレック 夏山 晋 氏

粉体プロセス装置内の粒子挙動の可視化・定量化手法の一つとしてDEMを応用し、高速攪拌造粒装置の操作因子と粒子挙動および造粒物の因果関係、各種流動層装置の解析と装置開発への応用事例について解説する。

(6) 講演③ (15:30~16:15)

「数値シミュレーションを用いた、粉粒体に関わる実際の応用～産業界からの期待～」

花王株式会社 塩見 浩之 氏

産業界において造粒現象の解明は重要な課題でありシミュレーションに対するニーズも高いが、技術的ハードルの為に検討は進んでいない。本発表では社内での「固体粒子を内包した流体现象」に関する検討事例を紹介し今後の研究への期待を述べたい。

(7) 講演④ (16:15~17:00)

「パン型ペレタイザーへのDEMシミュレーションの応用」

早稲田大学理工学術院 教授 所 千晴 氏

DEM(Discrete Element Method)シミュレーションは粉粒体の挙動解析に広く用いられているが、本講演では、液架橋モデルを組み込み、パン型ペレタイザーへ応用して、実験より得られる造粒粒子の挙動や粒径変化、強度などとの相関を検討した例を紹介する。

(8) 総合討論まとめ (17:00~17:30)

(9) 技術交流会 (17:45~19:15) (3号館 1階食堂)

4. 参加費 : 会員 7,000 円、非会員 10,000 円 (技術交流会費を含む)

5. 定員 : 50 名

6. 申込締切 : 2017 年 2 月 28 日(火) (定員になり次第締切りますので、お早目にお申込み下さい。)

7. 申込方法 : 次頁の参加申込書に記入いただき、事務局宛にFAXまたはe-mailにてお申込み下さい。

【申込先:造粒分科会事務局】

㈱ダルトン パウダー・システム機器事業部 高野桂

E-mail:k-takano@dalton.co.jp TEL:03-3549-6613 FAX:03-3549-6841

8. 参加費支払:お申込受付後、受領書と一緒に請求書を e-mail にてお送り致します。

下記銀行口座へ 2017年3月3日(金)までにお振込み下さい。

三井住友銀行 飯田橋支店 普通口座 No.7140974

口座名:造粒分科会(ゾウリュウブンカカイ)

※振込手数料は、貴社にてご負担願います。

※お振込いただいた参加費は返金できませんので、欠席の場合は代理の方のご参加をお願い致します。

以上

FAX : 03-3549-6841

E-Mail : k-takano@dalton.co.jp

(株)ダルトン パウダー・システム機器事業部

PS事業管理部 高野 宛

2016年度 第1回（通算106回）造粒分科会
技術討論会参加申込書

会社名			
(フリガナ) 氏名			
部署・役職			
住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail		会員種別	1.協会会員 2.非会員
入金予定日		交流会出欠	1.出席 2.欠席
連絡欄			

- ※ E-mailアドレスをお持ちの方は必ずご記入下さい。分科会開催のご案内のため、是非ともご協力のほど宜しくお願い申し上げます。
- ※ 事務処理上領収書の発行が必要な方は、申込書連絡欄に「領収書要」と記入して下さい。当日会場受付にてお渡しします。